0301872HG8104

MITSUBISHI

三菱ロスナイ

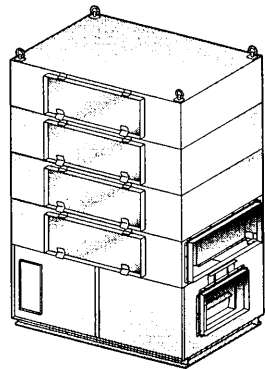
ビル用ロスナイパック形

三相200V 50Hz	三相200V 60Hz
LP-250X-50	LP-250X-60
LP-500X-50	LP-500X-60
LP-750X-50	LP-750X-60
LP-1000X-50	LP-1000X-60

取扱説明書

お客さま用

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

■取扱説明書と添付別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」は、大切に保管してください。

もくじ　ページ

安全のために必ず守ること……2
より快適な室内環境づくりを求めて…3〜4
各部のなまえとはたらき…5〜7
使いかた(PZ-41ST) ……8〜9
使いかた(PZ-52SF)…10〜11
お手入れ ………………12〜14
保守点検……………………15
「故障かな?」と思ったら ……16
アフターサービス……………16
仕様……………………………16

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
⚠注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

⚠警告

禁止

・**可燃性ガスが漏れた場合は、ロスナイのスイッチを入・切しない**

電気接点の火花により爆発する原因になります。

窓を開けて換気する

分解禁止

・**改造や必要以上の分解はしない**

火災・感電・けがの原因になります。

水ぬれ禁止

・**製品を水につけたり、水をかけたりしない**

火災や感電の恐れがあります。

指示に従う

・**指定の電源を使用する**

間違った電源を使用すると火災や感電の原因になります。

・**お手入れ・保守点検の際は必ず分電盤のブレーカーを切る**

通電状態では感電やけがをすることがあります。

・**異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して分電盤のブレーカーを切り、お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」に相談する**

異常のまま運転を続けると故障・感電・火災の原因になります。

⚠注意

禁止

・**ロスナイの風が直接あたるところに燃焼機器を置かない**

不完全燃焼による事故の原因になることがあります。

指示に従う

・**お手入れ後の部品の取付けは確実に行う**

落下によりけがをすることがあります。

・**お手入れ・保守点検の際は手袋を着用する**

着用しないとけがの原因になります。

指示に従う

・**長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る**

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

より快適な室内環境づくりを求めて

最近のオフィス等は気密性が良く、冷暖房効果やしゃ音効果が高い反面、換気不足による室内空気の汚染・結露の発生により健康を損なう心配があります。

そこでロスナイ換気が必要になります。
そこでロスナイは……………きれいな空気を室温に近づけながら室内に給気するとともに、汚れた空気を室外に排気します。

主な特長

ロスナイエレメントの働きで
快適温度
ロスナイエレメントの働きにより外気を室温に近づけて給気しますので、暖かさ・涼しさを保ちながら換気します。

強制同時給排なので
新鮮空気
強制同時給排機能によって、きれいな外気を取り入れながら汚れた空気を排気します。だから室内の空気は新鮮です。

センサーによる
換気モード自動切換
換気モードは「ロスナイ換気」・「普通換気」があり、センサーが室内外の温度を検知して自動的に選択します。ロスナイリモコンでは手動で切り換えることができます。

寒冷地仕様による
寒冷地の運転モード
エレメントの結露防止のため、外気温が約 -10℃以下になると給気側送風機が「60分間運転→10分間停止」を繰り返します。

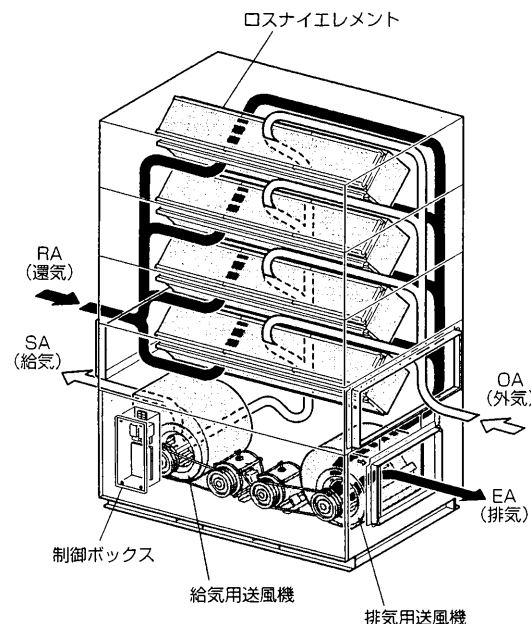
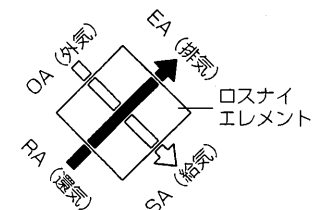
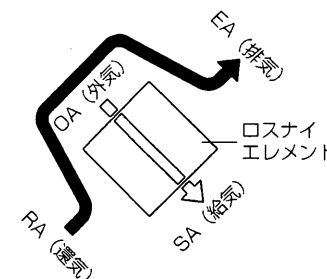
特殊構造により
防音効果
室外騒音の侵入を防ぎ、室内音の音もれを抑えます。

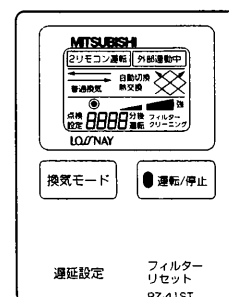
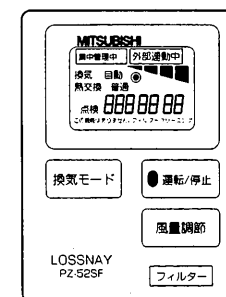
熱ロスが少ないから
省エネ
室内の暖かさ・涼しさを保ちながら換気ができるので、冷暖房時の熱ロスが少なく冷暖房費も節約できます。

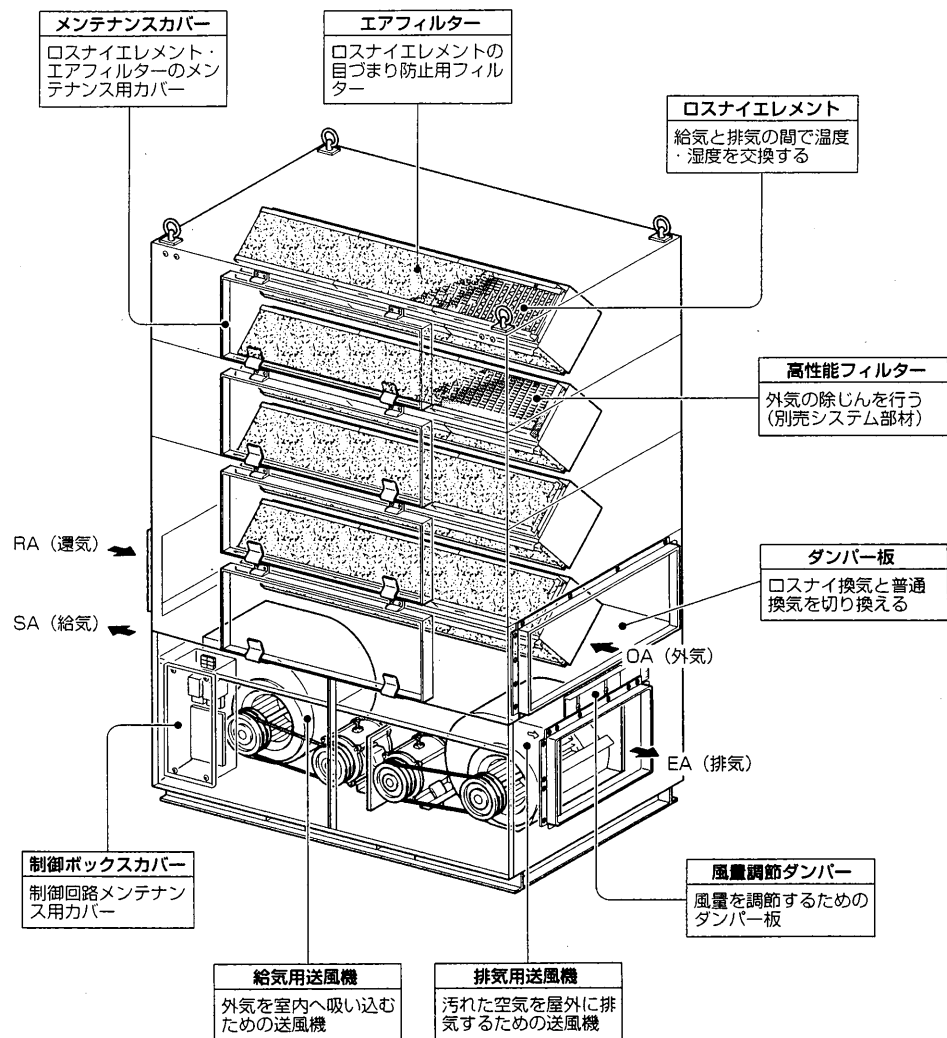
機械室の空間に納まる
省スペース
機械室設置に最適な省スペース床置形です。

前面一方向から
簡単メンテナンス
前面のメンテナンスカバーより清掃ができるため一方向からのメンテナンスができます。

より快適な室内環境づくりを求めて つづき

「ロスナイ換気」と「普通換気」とは

●「ロスナイ換気」とは····
室内空気をロスナイエレメントを通して室外に排気します。熱交換された外気が室内に給気されます。冷暖房をしている夏・冬には「ロスナイ換気」で運転します。

●「普通換気」とは····
室内の汚れた空気をロスナイエレメントを通さずそのまま排気します。熱交換を必要としない春・秋には「普通換気」で運転します。

使用するリモコンスイッチ

■マイコン制御でご使用の場合
リモコンスイッチ：PZ-41ST

■フリープラン制御でご使用の場合
ロスナイリモコン：PZ-52SF

各部のなまえとはたらき

※図はLP-1000Xを示す。

各部のなまえとはたらき つづき

マイコン制御でご使用の場合

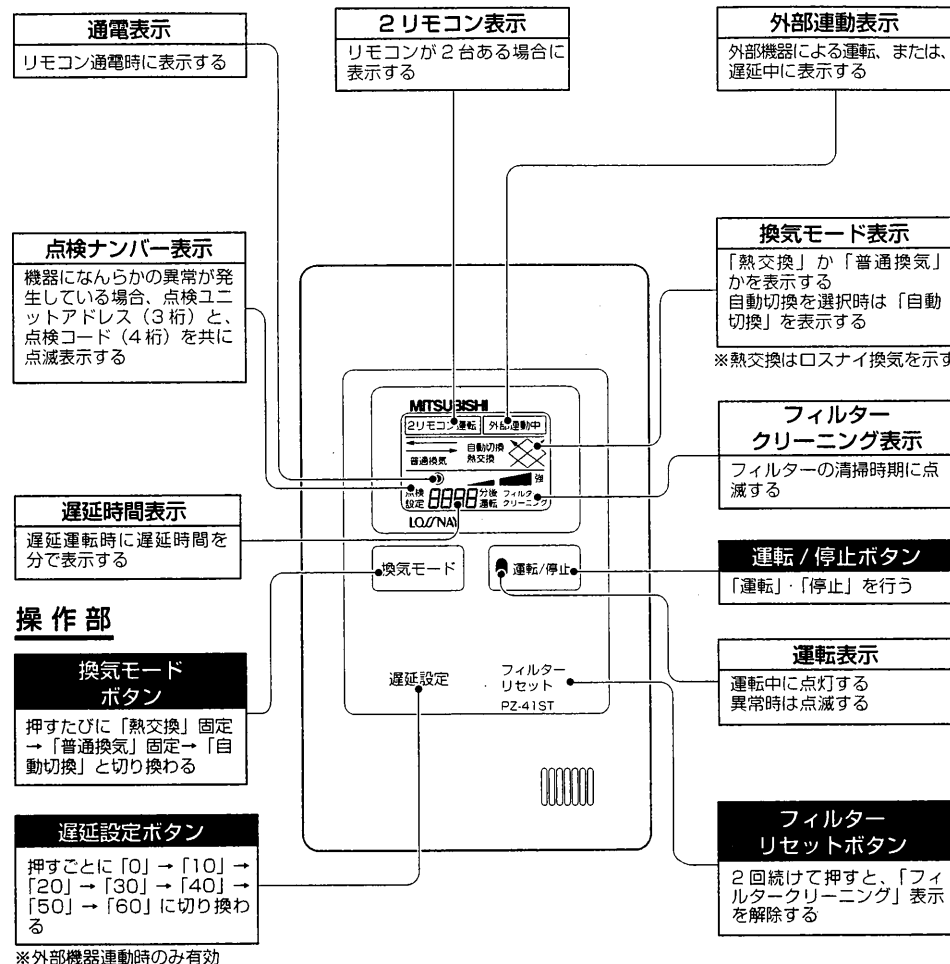
…………リモコンスイッチ：PZ-41ST

表示部

機能説明のため、全てのスイッチが表示してあります。詳しくは、各リモコンの説明書を見てください。

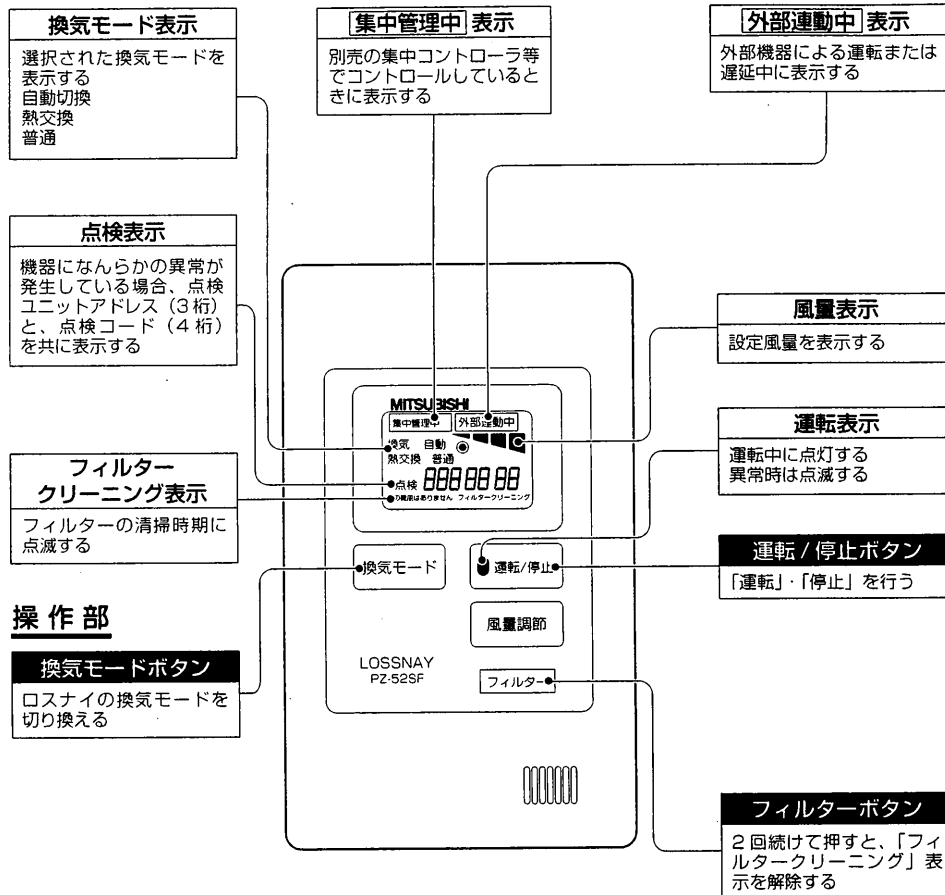
※外部機器連動時のみ有効

メモ

●停電復帰後や再度分配盤のブレーカーが入ったときは前のモードと同一になります。

2リモコン運転表示について

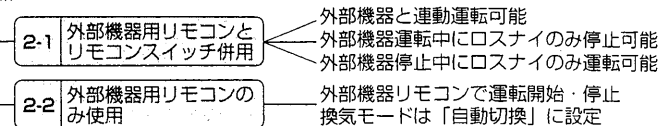
リモコンスイッチ2台を使って同じロスナイを操作する場合に表示されます。
操作は後に押したリモコンスイッチの操作が優先されます。**〈後押し優先〉**

フリープラン制御でご使用の場合　…………ロスナイリモコン：PZ-52SF

表示部

使いかた（PZ-41STを使用する場合）

使いかたには・・・・

1 リモコンスイッチ使用 ・・・・下記参照

2 外部機器連動運転
- 2-1 外部機器用リモコンとリモコンスイッチ併用
  - 外部機器と連動運転可能
  - 外部機器運転中にロスナイのみ停止可能
  - 外部機器停止中にロスナイのみ運転可能
- 2-2 外部機器用リモコンのみ使用
  - 外部機器リモコンで運転開始・停止
  - 換気モードは「自動切換」に設定

1 リモコンスイッチ使用の場合

〈最初の運転〉

操作項目	操作部	表示部	手順
電源の供給	ブレーカー「ON」	HO	電源を供給すると「HO」が最大45秒間点滅する その後（普通換気）ダンパーが位置検出のため動作する

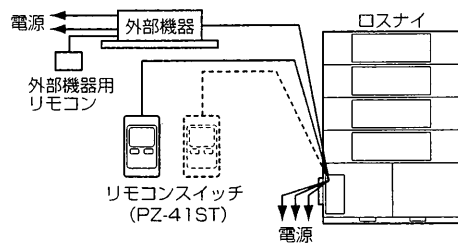
〈通常の運転〉

操作項目	操作部	表示部	手順
1.運転開始	運転/停止 運転表示	2リモコン運転 自動切換 熱交換 普通換気 弱 強	運転／停止ボタンを押す (運転表示点灯) （リモコンスイッチが2台ある場合は2リモコン運転が表示される）
2.換気モードの設定	換気モード	熱交換 弱 強 「熱交換」固定を示す	換気モードボタンを押すたびに「熱交換」固定→「普通換気」固定→「自動切換」と切り換わる
		「自動切換」の場合 自動切換 熱交換 普通換気 →	2秒後に状況に合わせて「熱交換」固定か「普通換気」固定に表示が切り換わる
3.運転停止	運転/停止 運転表示		運転／停止ボタンを押す (運転表示消灯、通電表示のみ)

2 外部機器連動運転の場合

空調機などの機器と連動運転する場合の運転開始・停止方法です。

2-1 外部機器用リモコンとリモコンスイッチ併用

●8ページと同様の操作を行います。

〈運転開始〉

●外部機器用リモコンを「運転」にする
外部機器とロスナイが運転開始する。

●外部機器停止中にリモコンスイッチで「運転」にする
ロスナイのみ運転開始する。

〈運転停止〉

●外部機器用リモコンを「停止」にする
外部機器とロスナイが停止する。

●外部機器停止中にリモコンスイッチで「停止」にする
ロスナイのみ停止する。

2-2 外部機器用リモコンのみ使用

〈運転開始〉

●外部機器用リモコンを「運転」にする
外部機器とロスナイが運転開始する。

〈運転停止〉

●外部機器用リモコンを「停止」にする
外部機器とロスナイが停止する。

メモ

●換気モードは「自動切換」になります。

三菱電機フリープランシステムに組込まれて使用する場合です。
運転については、空調機に連動して空調機の操作により行います。システム部材のロスナイリモコン（フリープラン用）を使用すれば空調機連動運転と別にロスナイ単独運転ができます。詳しくはシステム部材に同梱の取扱説明書を参照してください。

●暖房時、製品本体の結露防止のため「ロスナイ換気」で運転してください。なお、外気が8℃以下で自動的に「ロスナイ換気」となります。

使いかたには・・・・

1 ロスナイリモコン使用 ・・・・下記参照

2-1：
外部機器と連動運転可能
外部機器運転中にロスナイのみ停止可能
外部機器停止中にロスナイのみ運転可能

2-2：
外部機器リモコンで運転開始・停止
換気モードは「自動切換」に設定

1 ロスナイリモコン使用の場合

〈最初の運転〉

操作項目	操作部	表示部	手順
電源の供給	ブレーカー「ON」	HO	電源を供給すると「HO」が最大10分間点滅する ダンパーが位置検出のため動作する

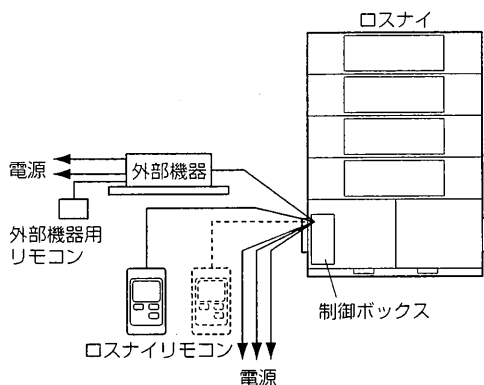
〈通常の運転〉

操作項目	操作部	表示部	手順
1.運転開始	ブレーカー「ON」 運転/停止 運転表示	換気 自動	運転／停止ボタンを押す (運転表示点灯)
2.換気モードの設定	換気モード	換気 熱交換 「熱交換」固定を示す	換気モードボタンを押すたびに「熱交換」固定→「普通換気」固定→「自動切換」と切り換わる
		「自動切換」の場合 換気 自動	2秒後に状況に合わせて「熱交換」固定か「普通換気」固定に表示が切り換わる
3.運転停止	運転/停止 運転表示		運転／停止ボタンを押す (運転表示消灯、通電表示のみ)

2 外部機器連動運転の場合

空調機などの機器と連動運転する場合の運転開始・停止方法です。

2-1 外部機器用リモコンとロスナイリモコン併用

●10ページと同様の操作を行います。

〈運転開始〉

●外部機器用リモコンを「運転」にする
外部機器とロスナイが運転開始する。

●外部機器停止中にロスナイリモコンで「運転」にする
ロスナイのみ運転開始する。

〈運転停止〉

●外部機器用リモコンを「停止」にする
外部機器とロスナイが停止する。

●外部機器停止中にロスナイリモコンで「停止」にする
ロスナイのみ停止する。

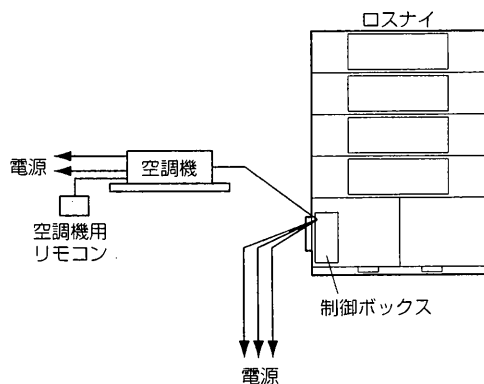
2-2 空調機用リモコンのみ使用

〈運転開始〉

●空調機用リモコンを「運転」にする
空調機とロスナイが運転開始する。

〈運転停止〉

●空調機用リモコンを「停止」にする
空調機とロスナイが停止する。

メモ

●換気モードは「自動切換」になります。

お手入れ

ロスナイの機能低下を防ぐため、エアフィルター・ロスナイエレメントに付着したごみ・ほこりを定期的に清掃してください。

高性能フィルター(システム部材)は清掃できませんので交換してください。

エアフィルター清掃目安・・・・・・・・1年に1回以上
(リモコンスイッチの「フィルタークリーニング」表示が点滅したとき)

ロスナイエレメント清掃目安・・・・2年に1回以上
(汚れの程度に応じて清掃回数は増やしてください)

高性能フィルター交換目安・・・・・・1年に1回以上(運転時間約3000時間)

⚠警告

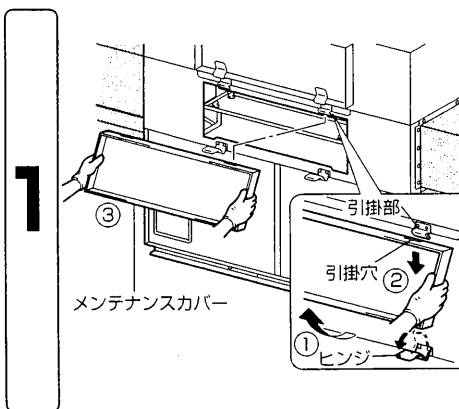
●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る
通電状態では感電やけがをすることがあります。

⚠注意

●お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因になります。

●お手入れ後の部品の取付けは確実に行う
落下によりけがをすることがあります。

エアフィルターの清掃

1

ロスナイエレメント部メンテナンスカバーをはずす

1 メンテナンスカバーのヒンジ(下面2か所)をはずす。

2 メンテナンスカバー上面の引掛部を引掛穴からはずす。

3 メンテナンスカバーを上に持上げてはずす。

お願い

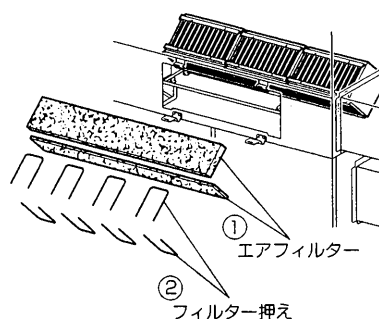
●メンテナンスカバーをはずすときは、必ず両手でささえながらはずしてください。

●メンテナンスカバーの落下・破損がないようていねいに扱ってください。

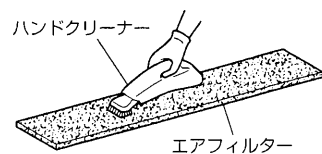
2

エアフィルターをはずす

1 上下のフィルター押えを広げて、はずしてから、取りはずす。

2 上下のエアフィルターをはずす。

型名	エアフィルター枚数
LP-250X	2
LP-500X	4
LP-750X	6
LP-1000X	8

3

ハンドクリーナー

エアフィルター

エアフィルターの清掃

1 掃除機でほこりを吸い取る。

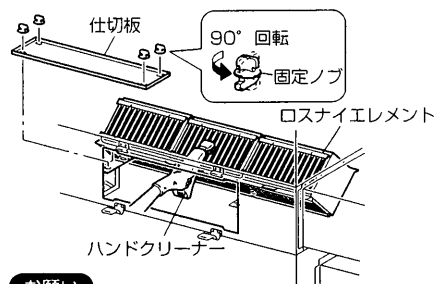
2 汚れのひどい場合は、水または、ぬるま湯（40℃以下）に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かす。

メモ

●交換用のエアフィルターがシステム部材（別売）として、用意されていますので古くなったエアフィルターは交換してください。

お願い

●熱湯で洗ったり、もみ洗いはしないでください。
●火にあぶることはしないでください。
●エアフィルターを出し入れするときはロスナイエレメントの表面を傷付けないようていねいに扱ってください。
●エアフィルターは表面の向きに従って取付けてください。
●エアフィルターを入れ忘れますとロスナイエレメントにごみが詰まり、機能低下の原因になります。エアフィルターを入れ忘れないようにしてください。

4

ロスナイエレメントの清掃

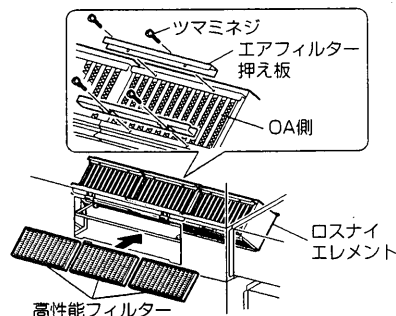
1 仕切板をはずす。
（固定ノブを90°回転させはずす）

2 掃除機で表面のごみ・ほこりを吸い取る。
（掃除機のノズルは、ハケ付のものを使用し、ハケを軽く当てて清掃します）

お願い

●掃除機のかたいノズルを当てないでください。ロスナイエレメントの表面が傷付きます。
●ロスナイエレメントは、絶対に水洗いしないでください。
●リモコンスイッチまたは、ロスナイリモコンを使用の場合は清掃終了後、フィルターリセットスイッチを押してください。（2回続けて押す）
●脚立を使用する場合は、安全に注意して清掃作業を行ってください。
●製品内部が暗い場合は、ライトを当て清掃作業を行ってください。

高性能フィルターの取付方法

1

高性能フィルターを取付ける。

1 12ページの「1・2」の要領でエアフィルターをはずす。

2 ロスナイエレメントのOA側に高性能フィルターに同梱されているエアフィルター押え板を銘板のように同梱されたツマミネジで固定する。

3 銘板のように高性能フィルターを取付け、12ページの「1・2」と逆の手順でエアフィルターを取付ける。

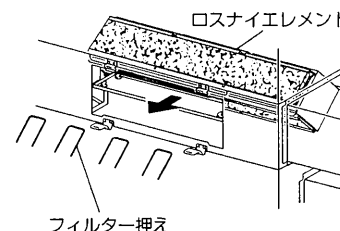
高性能フィルターの交換方法

高性能フィルター（システム部材：別売）ご使用の場合交換

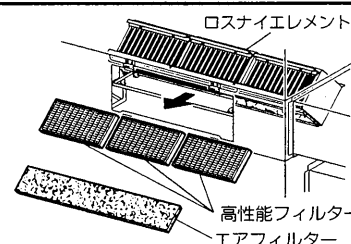
●システム部材の高性能フィルターを購入のうえ取付けてください。

形名	適用機種	個数
PZ-250FM	250	3
	500	6
	750	9
	1000	12

※高性能フィルターには同梱部材があります。

1

フィルター押えをはずす

上のフィルター押えを広げてはずす。

2

汚れた高性能フィルターをはずす（交換の場合）

エアフィルターをはずし、その下にある高性能フィルターをはずす。

お願い

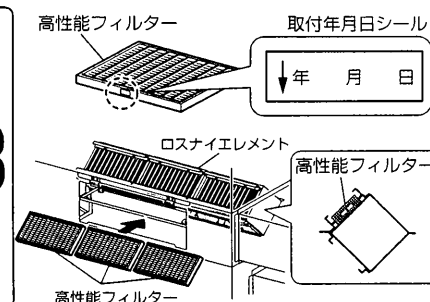
●汚れが飛ばないよう取扱ってください。

3

高性能フィルター

取付年月日シール

年 月 日

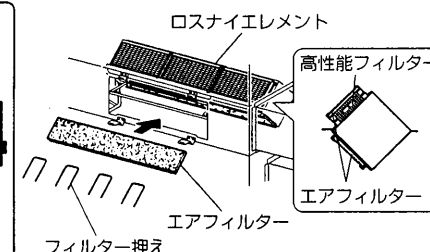
ロスナイエレメント

高性能フィルター

高性能フィルター

新しいフィルターの取付け

1 取付年月日の記入
新しい高性能フィルターに貼り付けてある取付年月日記入シールに、取付年月日を記入する。
（次の交換時期を知る目安になります）

2 矢印がロスナイエレメント側を向くように取付ける。

4

各部品を元通り取付ける

※銘板の通り取付ける

1 エアフィルターを取付ける。

2 フィルター押えで固定する。

お願い

●フィルターの両端を必ず固定してください。運転中にエアフィルターがはずれる場合があります。

保守点検

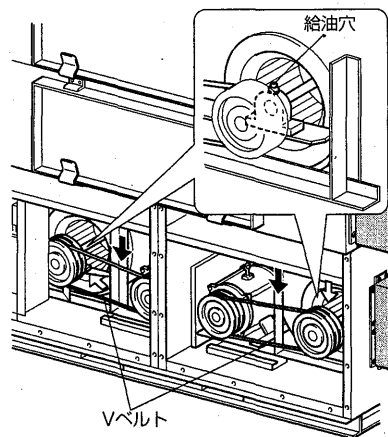
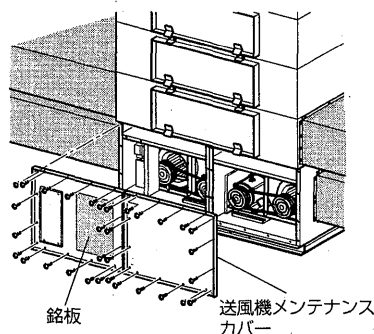
⚠警告

●保守点検の際は必ず分電盤のブレーカーを切る
通電状態では感電やけがをすることがあります。

⚠注意

●保守点検の際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因になります。

※ベルトの張りおよび摩耗の確認を定期的に行ってください。

送風機の点検整備 ····約1500時間ごと

Vベルトの張り状態の点検

1 送風機メンテナンスカバーを取りはずす。

2 送風機の点検をする。
(1)Vベルトのたわみ量の点検
※本体銘板を参照してください。
●Vベルトの張り不足はスリップの原因になりVベルトの寿命を縮めます。
またVベルトの張りすぎは過負荷の原因になり、Vベルトとベアリングの寿命を縮めます。

(2)Vベルト交換
※本体銘板を参照してください。

お願い

- **●Vベルトの脱着時にはけがのないよう十分注意してください。**
- **●Vベルトを交換する場合はすべて交換してください。新・旧ベルトの併用は長さおよび応力に対する伸びが不揃いとなり、耐久力を減少させます。**
- **●Vベルトの交換・張り直し後もVベルトがプーリになじむには数日間かかりますので、数日間運転後張りの確認をしてください。**
- **●Vベルトを交換した時は初期的にVベルトの摩耗粉等が飛散する場合がありますので1時間～2時間程度ランニング後、摩耗粉等の飛散がないか確認し清掃してください。**

(3) 軸受の点検をする。
※本体銘板を参照してください。

お願い

- **●軸受への給油は給油穴のグリース硬化による給油不能や諸条件に対する安全を考慮し、約1500時間ごとに行ってください。**

「故障かな？」と思ったら

現象	原因	処置
運転しない	●リモコンスイッチの運転スイッチが「停止」になっている(リモコンスイッチ使用時)	●「運転」にする
	●外部機器連動運転の場合で外部機器が運転していない	●外部機器を運転させる
	●元電源が入っていない	●元電源を入れる
換気しない	●エアフィルター・ロスナイエレメントが目づまりしている	●「お手入れ」に従って清掃する
停止しない	●外部機器連動運転の場合で外部機器が運転している	●外部機器を停止させる

※上記の処置をしても改善されない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。
※リモコンスイッチを使用の場合、点検ナンバー表示が点滅している場合は、お知らせください。

アフターサービス

アフターサービスはお買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

異音がする、風が出ないなど異常があれば電源を切って、お買上げの販売店へご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

■補修用性能部品

●当社はこのビル用ロスナイパック形の補修用性能部品を製造打ち切り後9年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●ロスナイエレメント・モータ・プーリなど交換が必要な場合は、お近くの三菱電機サービス会社にお問い合わせください。(連絡先は、別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」のご案内をご覧ください。)

仕様

形名(タイプ)	周波数 (Hz)	定格風量 (m³/h)	温度交換効率 (%)	エンタルピー交換効率 (%)		騒音 (dB)	質量 (kg)
				暖房時	冷房時		
LP-250X-50	50	2500	77	66	60	53	440
LP-250X-60	60	2500	77	66	60	53	440
LP-500X-50	50	5000	77	66	60	58	640
LP-500X-60	60	5000	77	66	60	58	640
LP-750X-50	50	7500	77	66	60	59	820
LP-750X-60	60	7500	77	66	60	59	820
LP-1000X-50	50	10000	77	66	60	60	980
LP-1000X-60	60	10000	77	66	60	60	980

※騒音値は本体正面中央前方1m・床上1mの値です。
※上記の値はロスナイ換気の場合を示す。

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。